

気液固分散工学ニュースレター (第21号)

2019年7月18日発行

【分科会代表より】

昨年度は、化学工学会秋季大会シンポジウムや気液固分散工学サロン講演会等の定例行事をはじめ、分科会の活動に対して会員の皆様のご協力を頂き、ありがとうございました。2019年度も前年度と同じ分科会幹事メンバーで引き続き担当させていただきます。どうぞよろしくお願ひします。今年度は、The 18th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE2019, 2019年9月23-27日) が札幌市において開催されます。3日間にわたって開催される「Fluid and Particle Processing」セッションでの口頭・ポスター発表をご予定の会員の皆様も多くおられると思います。なお、APCChEに関連しまして、今年度は化学工学会秋季大会が開催されません。前回の総会でも相談させていただきましたが、その後、分科会幹事メンバーで協議しました結果、気液固分散工学サロン講演会の今秋の開催を見送ることとしました。APCChEのプログラムがタイトであり、会期中の夕方以降あるいは会期前後の開催が困難であると判断したためです(本ニュースレターの「20回気液固分散工学サロン報告」もご参照ください)。分科会総会はAPCChE会期中の昼休みに開催する方向で検討しています。また、今後の重要日程として、本分科会が深く関係する国際シンポジウム MMPE 2020 (ドイツ・ベルリン市) の開催日程について、前回の分科会総会においてドイツ側から再提案された会期 (2020年8月30日(日)~9月2日(水)) が承認されていますのでご留意下さい。本年度も分科会の活動へのご参加・ご協力を賜りますよう、お願ひします。

(分科会代表 吉本誠)

【2019年3月 分科会総会の概要】

2019年3月15日、分科会2018年度第2回総会が化学工学会第84年会T会場(芝浦工業大学豊洲キャンパス)において、開催されました。承認事項として、まず、石神幹事より、2018年度の決算詳細が説明され承認されました。次に、国際会議 MMPE について、

MMPE2020 (ベルリン) の日本側実行委員長として、太田光浩先生(徳島大学)、MMPE2023 (日本開催) の実行委員長として酒井幹夫先生(東京大学) が承認されました。協議事項として、ドイツ側から新たに提案があった MMPE2020 の会期 2020年8月30日(日)~9月2日(水) について協議した結果、日本側の重要行事との重複はないと考えられるため、了承しました。また、APCChE2019 の開催に関連して、2019年9月中の総会と気液固分散工学サロンの開催の可否について今後検討することとしました。報告事項として、APCChE2019 Fluid and Particle Processing セッションの Keynote Lecture の案内、藤岡幹事より、第20回気液固分散工学サロンの案内がありました。その他として、酒井先生(東京大学) より、混相流シンポジウム 2019 (2019年8月5日~7日、福岡大学)、寺坂先生(慶應義塾大学) より、ファインバブルに関する国際会議 (2019年10月23日~25日、カナダ・ハリファクス) の各案内がありました。部会 HP にも掲載される予定です。

(分科会代表 吉本誠)

【APCChE2019 分科会関連セッションについて】

The 18th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering (APCChE2019) は、2019年9月23日(月)~27日(金)に札幌市の札幌コンベンションセンターにおいて開催されます。本分科会に関係が深いセッションは Fluid and particle processing で、5件の Keynote lecture をはじめ、9月24~26日の3日間に渡って口頭・ポスター発表が予定されています。Keynote lecture の講演者と演題については APCChE HP (<http://www.apcche2019.org/program.html>) をご参照下さい。また、Abstract の審査は終えており、近日中にプログラムが HP (<http://www.apcche2019.org/>) に公表される予定です。

(セッションオーガナイザー 吉本誠)

【第20回気液分散工学サロンの報告】

2019年3月15日(金)、化学工学会第84年会3日目の夕方、芝浦工業大学豊洲キャンパスにおいて、第20回気液分散工学サロンを開催いたしました。今回は、神戸大学の林公祐先生を講師にお招きし、「管路内気泡・液滴の運動に及ぼす界面活性剤の影響」の題目でご講演いただきました。円管内の気泡および液滴の抗力係数の整理法について、既往の研究の紹介から林先生の最新の成果までわかりやすくご紹介いただきました。また、円管内の気泡や液滴の挙動に界面活性剤が及ぼす影響について、最先端の研究結果を美しい写真とともに多数ご紹介いただきました。林先生を囲んでの交流会においても活発な議論や意見交換がなされました。次回のサロンは化学工学会第85年会(2020年3月15-17日、関西大学)の会期中に開催予定です(2019年秋のAPCChE2019会期中にサロンは開催しません)。



林先生のご発表の様子
(企画幹事 藤岡沙都子)

【本分科会関連行事等】

〈混相流シンポジウム2019〉

混相流シンポジウム2019を下記の要領で開催致します。多数の方のご参加をお待ちしております。

(1) 開催日時・場所

開催日： 2019年8月5日(月)～7日(水)

場所： 福岡大学(福岡市城南区)

(2) 講演募集状況

申し込み数：187件(一般講演のみ：88件、フラッシュトーク・ポスター発表のみ：44件、フラッシュト

ク・ポスター発表および一般講演：55件)

詳細プログラムは Web にて掲載中

<http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2019/>

(3) 若手研究者・技術者講演会

日時：大会2日目(8月6日(火)) 15:40～17:40

会場：A701

講師：公益財団法人鉄道総合技術研究所 環境工学研究部 騒音解析研究室 宇田 東樹 氏
演題：高速 PIV による流れと音の実験的解析(基礎から応用へ)

また後半には、まだ助教になって数年目の若い助教の方数名をお招きして、自分の研究以外のことを語っていただくフリートークを予定しています。

- どうして助教になったのか？ また、どうやって助教になったのか？
- 普段はどんな生活をしているのか？ 何時に来て何時に帰っているのか？ 休みは何をしているのか？
- 普段の仕事はどんなことをしているのか
- 趣味は何か？
- 彼女はいるのか？ 結婚している人はどういう経緯で知り合ったのか？
- どんな学生だったのか？
- 教授は怖いか？

など、教授陣はいませんので、何でも聞いてみて下さい。現在、九州大学 弘中 秀至助教、福岡大学 瀬戸 弘一助教、福岡大学 江崎 丈裕助教が登壇予定です。

(4) 学生会セミナー

開催日：2019年8月7日(水)～8日(木)

(混相流シンポジウムの直後)

会場：休暇村志賀島

(〒811-0325 福岡市東区大字勝馬1803-1)

参加人数：一般約50名、講師4名、委員若干名

世話役：九州大学 井上 元(若手研究者夏季セミナー実行委員長)

責任者：福岡大学 松隈 洋介(混相流シンポジウム2019実行委員長)

セミナー内容

8月7日(水)

16：00前後に福岡大学からバスで移動します。

17：00～18：00 チェックイン、自由

18：00～20：00 夕食（研究室紹介企画等も含む）

20：30～21：30 イブニングセミナー

大阪大学 工学研究院 機械工学専攻

鈴木 崇弘 助教

『燃料電池電極スラリー乾燥過程の計測と解析』

21：30～ 技術交流会、ミキサー

8月8日（木）朝食

8：30～11：45 特別講演

横浜国立大学 工学研究院 システムの創生部門

荒木 拓人 准教授

『水素・ギ酸燃料電池内の混相流計測』

東京工業大学 工学院 機械系

植村 豪 准教授

『燃料電池触媒インク攪拌工程で生じる劣化反応』

みずほ情報総研株式会社サイエンスソリューション
部 田中 翔一 氏

『燃料電池内二相流シミュレーションと巨視的モデル化』

11：45～12：00 総合討論・閉会

（副代表 松隈洋介）

【今後開催される本分科会に関係の深い国際学会】

〈MMPE2020〉

4th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE 2020) はドイツ・ベルリン市において、2020年8月30日(日)～9月2日(水)の会期で開催予定です。

（代表 吉本誠）

【入会のお勧めとホームページのご案内】

本分科会の会員の皆様には、ニューズレターや気液固分散工学サロン講演会の案内等の情報を配信します。本分科会では、気泡、液滴、微粒子の分散系が関わる基礎的現象や応用について産業界、学会の会員が幅広く集まり議論しています。分科会の活動に関心をおもちの方がおられましたら、入会を歓迎します。化学工学会正会員・学生会員であれば会費は無料です。詳細は、下記のHPをご覧ください。

<http://www.applc.keio.ac.jp/~terasaka/BUDROPE/>

（代表 吉本誠）